

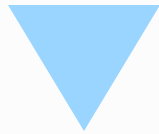


# 模試解説(i f)

---

3年情報

●勅令の 1 は 4 で割って割り切れる場合は閏年



●amari が 4 で割って 0 になるということなので

答え      ア      ①  
              イ      ③

- 表示のルールは文字は” ”
- 変数はそのまま
- 文字と変数をつなぐときは,

答え ウ 0

●勅令の2の条件は660を引いた年で100で割りきれる。

答え エ ②

- 勅令の2の条件は660を引いた年で100で割りきれる。
- かつ100で割ったときの商が4で割り切れない

答え オ ③

答え 才 ③

# 閏年の条件をまとめると

7

1. 4で割り切れる年：基本的に、年が4で割り切れる場合は閏年の候補になります。

1. 例：2020年、2024年など。

2. 100で割り切れる年：ただし、その年が100で割り切れる場合は、閏年ではありません。

1. 例：1900年、2100年などは閏年ではない。

3. 400で割り切れる年：100で割り切れる年の中でも、その年が400で割り切れる場合は閏年になります。

1. 例：1600年、2000年などは閏年。

## ●まとめ

・ 閏年：4で割り切れるが、100で割り切れない年、または400で割り切れる年。

・ 閏年ではない：100で割り切れるが400で割り切れない年。

# 閏年の条件をまとめると

8

●閏年：4で割り切れるが、100で割り切れない年、または400で割り切れる年。

答え	キ	0
	ク	③
	ケ	④

答え	コ	③
	サ	④
	シ	⑤



# 10進数→2進数の変換

9

① 29

$$\begin{array}{r} 2 \overline{) 29} \\ 2 \overline{) 14} \\ 2 \overline{) 7} \\ 2 \overline{) 3} \\ 2 \overline{) 1} \\ 0 \end{array}$$

• • • 1  
• • • 0  
• • • 1  
• • • 1  
• • • 1



答え

11101<sup>(2)</sup>



# 16進数について

10

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 A B C D E F の16個の数を使用。

16 <sup>くらい</sup> 倍ずつ位が上がる。

- 「9」の次は「10」ではなく、「A」を用いる
- 1つのケタの最大の数「F」の次にケタが上がり、「10」となる

10進数



16進数



# 16進数→10進数の変換



①A3

桁の重み (16<sup>1</sup>) (16<sup>0</sup>)

×

×

A

3



$$16^1 \times 10 + 16^0 \times 3$$

答え 163

# 16進数→10進数の変換

12

① 173

$$16 \overline{) 173}$$

$$16 \overline{) 10}$$

0

• • •

• • •

13

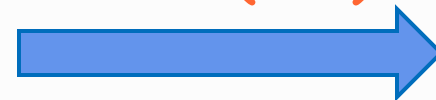
10

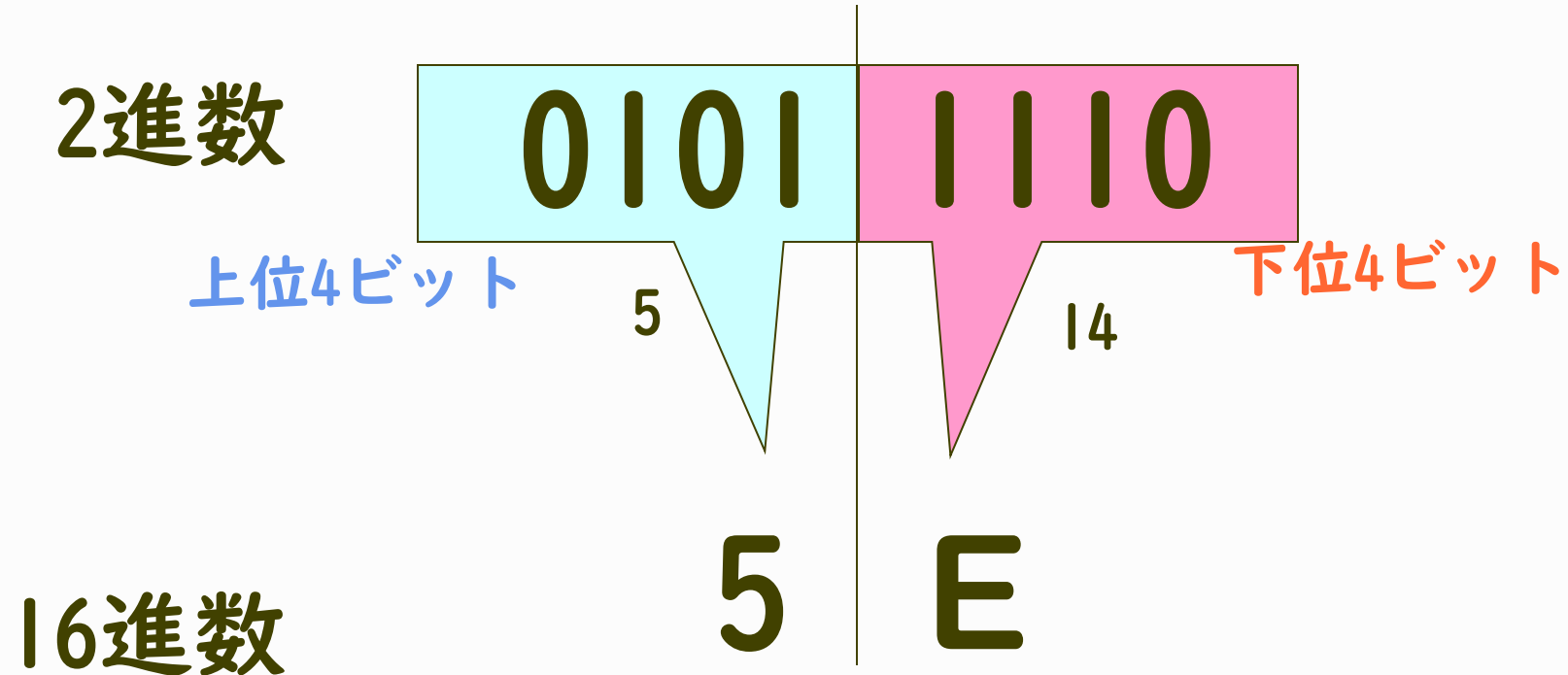


答え

AD

(16)



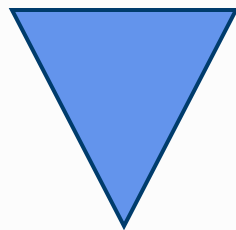


- ポイントは4ビットずつ分ける

# 次の中でコンピューターが計算できるものはどれ？

14

①  $3+6$     ②  $4\times 3$     ③  $7-2$     ④  $10\div 5$



①  $3+6$  のみ  
コンピューターは足し算しかできない

- 引き算や掛け算を全て足し算になおしてから計算しています。
- コンピュータの計算は論理回路の組み合わせで実現されています。

論理回路を複雑にすると計算スピードが落ちるので、究極のシンプルな形を追い求めこうなりました

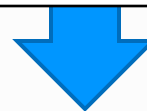
- 補数とは・・・元の数を足したときに桁上がりする最小の数  
のことを指しています

例) 10進法における4に対する10の補数は6、  
23に対する10の補数は77

$$\textcircled{1} 7 - 2$$

2に対する  
補数は8

$$\text{10進法：} \underbrace{7}_{\text{補数}} - 2 = \underbrace{7}_{\text{補数}} + 8 = \cancel{1}5$$



最上位である1(桁上がり部分)  
を取り除き5



$$\textcircled{1} 5 - 3$$

3に対する  
10の補数は7

足し算を使った式： $5 + 7 = 12$



最上位である1を取り  
除き2

$$\textcircled{2}8 - 4$$

4に対する  
10の補数は6

足し算を使った式： $8+4=14$



最上位である1を取り  
り除き4

$$\begin{array}{r} \phantom{+)} \phantom{0} \phantom{0} \phantom{0} \phantom{0} \\ \phantom{+)} 0 \phantom{0} 1 \phantom{0} 1 \phantom{0} \\ +) 0 \phantom{0} 1 \phantom{0} 0 \phantom{0} \\ \hline 1 \phantom{0} 1 \phantom{0} 0 \phantom{0} \end{array}$$

Diagram illustrating binary addition. The first row shows the numbers 011 and 010 being added. The second row shows the result 1100. Blue arrows indicate carries: from the first column (0+0=0), from the second column (1+1=10, carry 1), and from the third column (1+0+1=10, carry 1). The final result is 1100.

☆ポイント  
 $1 + 1 = 10$

# 補数の求め方について

20

例)  $7 - 2$

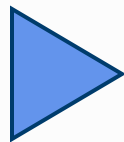
$$10\text{進法} : 7 - 2 = 7 + \underset{\text{補数}}{8} = 15$$

10進法で2の補数は8になります

10進法で補数を求める方法は $10 - 2$ をすれば求まります。

2進法でも同じように引き算をすれば求まります。

$7 - 2$ を2進法にすると



$$2\text{進法} : 0111_{(2)} - \underline{0010}_{(2)}$$

2進法で補数を求める方法は $10000_{(2)} - 0010_{(2)}$ をすれば求まります。

でもこれっておかしくないですか？

# 2の補数の求め方

21

例) 0101の場合

0 0 0 1

1 1 1 0

1 1 1 1

手順①  
ビットを反転  
(1の補数)

手順②  
1を加算

この場合  
下位4ビットだけとる(桁上がりは無視)

① 0 0 1 1 の場合

0 0 1 1 <sup>(2)</sup>

1 1 0 0

1 1 0 1



手順①  
ビットを反転  
(1の補数)

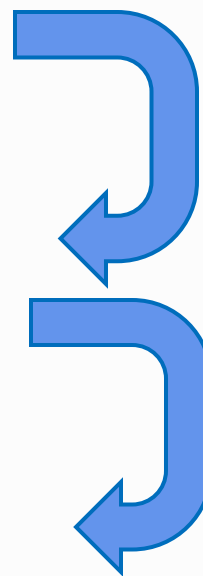
手順②  
1を加算

②00111000の場合

0 0 1 1 1 0 0 0 <sup>(2)</sup>

1 1 0 0 0 1 1 1

1 1 0 0 1 0 0 0



手順①  
ビットを反転  
(1の補数)

手順②  
1を加算

## 2の補数表現使った足し算で求める方法

24

$$\textcircled{1} 0100_{(2)} - \underline{0011}_{(2)}$$

手順①

右側の2進法の補数を求める



# 0011の補数を求める

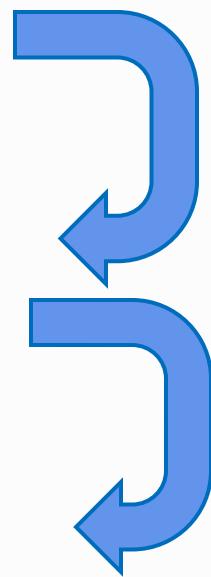
25

## ●0011の場合

0 0 1 1<sub>(2)</sub>

1 1 0 0<sub>(2)</sub>

1 1 0 1<sub>(2)</sub>



①ビットを反転  
(1の補数)

②1を加算

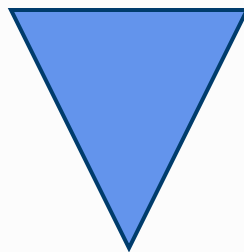
# 2の補数表現使った足し算で求める方法

26

$$\textcircled{1} 0100_{(2)} - \underline{0011}_{(2)}$$

手順①

右側の2進法の補数を求める



$$1101_{(2)}$$

## 2の補数表現使った足し算で求める方法

27

$$\textcircled{1} 0100_{(2)} + 1101_{(2)}$$

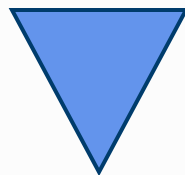
$$= 10001_{(2)}$$

手順③

下位4ビットだけとる

$$= 0001_{(2)}$$

$$\textcircled{2}0111_{(2)} - \underline{0100}_{(2)}$$



補数にすると・・・

$$1100_{(2)}$$

$$\textcircled{2} 0111_{(2)} + 1100_{(2)}$$

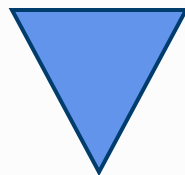
$$= 10011_{(2)}$$

手順③

下位4ビットだけとる

$$= 0011_{(2)}$$

$$\textcircled{2}0110_{(2)} - \underline{0001}_{(2)}$$



補数にすると・・・

$$1111_{(2)}$$

$$\textcircled{2}0110_{(2)} + 1111_{(2)}$$

$$= 10101_{(2)}$$

手順③

下位4ビットだけとる

$$= 0101_{(2)}$$

4 ビットでは・・・

1 番上位のビット（先頭のビット）が

0 のとき .....→ ②正

1 のとき .....→ ③負

4 ビットで表される

最大値 .....→ 7

最小値 .....→ -8

この先頭のビットを

①符号ビット

- 3ビットの場合もある

2進法表現	2の補数表現での数値	符号なし整数での数値
5   4321		
1 0111	7	7
1 0110	6	6
1 0101	5	5
1 0100	4	4
1 0011	3	3
1 0010	2	2
1 0001	1	1
1 0000	0	0
0 1111	-1	15
0 1110	-2	14
0 1101	-3	13
0 1100	-4	12
0 1011	-5	11
0 1010	-6	10
0 1001	-7	9
0 1000	-8	8

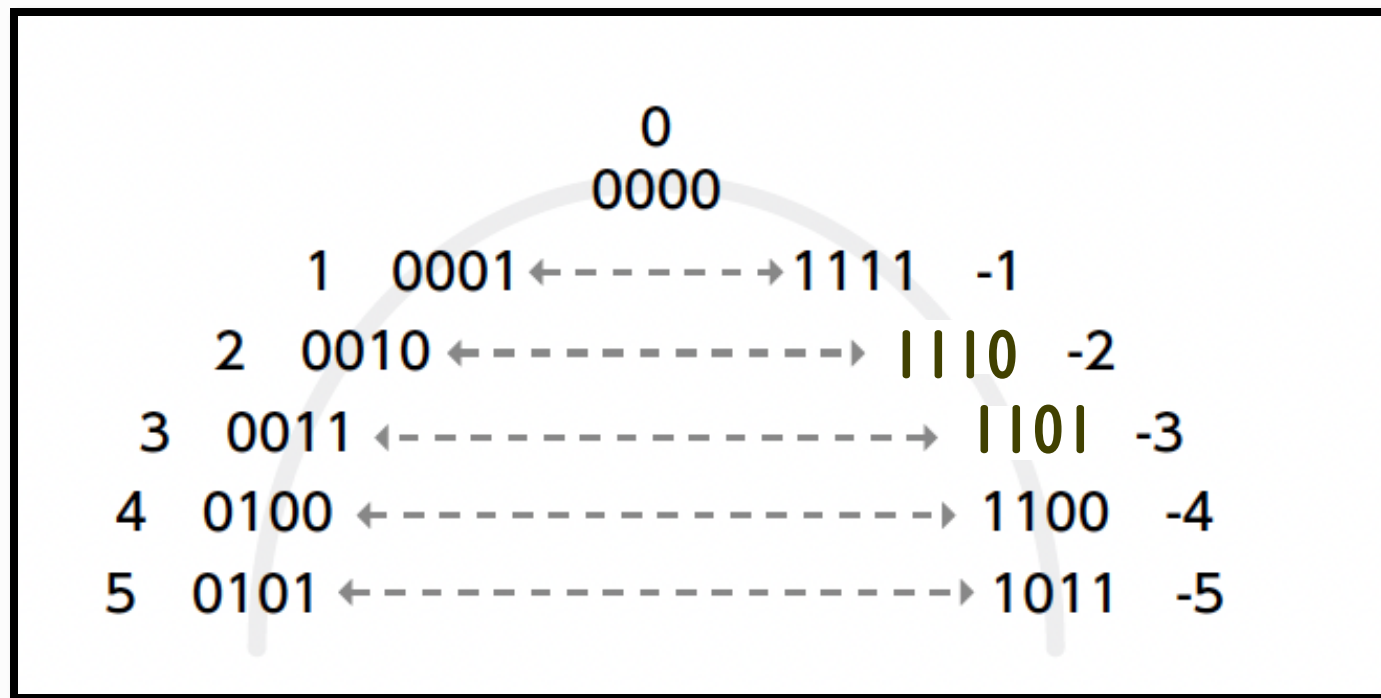
先頭のビット

表 5 整数の 2 の補数表現



# なぜ符号ビットを使う？

33



1 を補数変換をして

-1 にするには

0 と 1 を反転して

1 を足す

「1110」の表現するとこれが「-2」か「14」を表す数なのかわからない。そこで「符号付きビットで表現（2の補数表現）」のように断り書き付くことが多い。

## 注意点

- 10進数から2進数に変換をして答えを出しても〇〇ビットでと  
指定が入る時がある

- 例 29を2進数に直すと11101

これは5ビット(1と0が5つ並んでいる)


これを7ビットで表現しなさいと言われるとどうするか？



先頭に0を付け加えて7ビットにする

0011101 (2)

●1の2進数表記は？

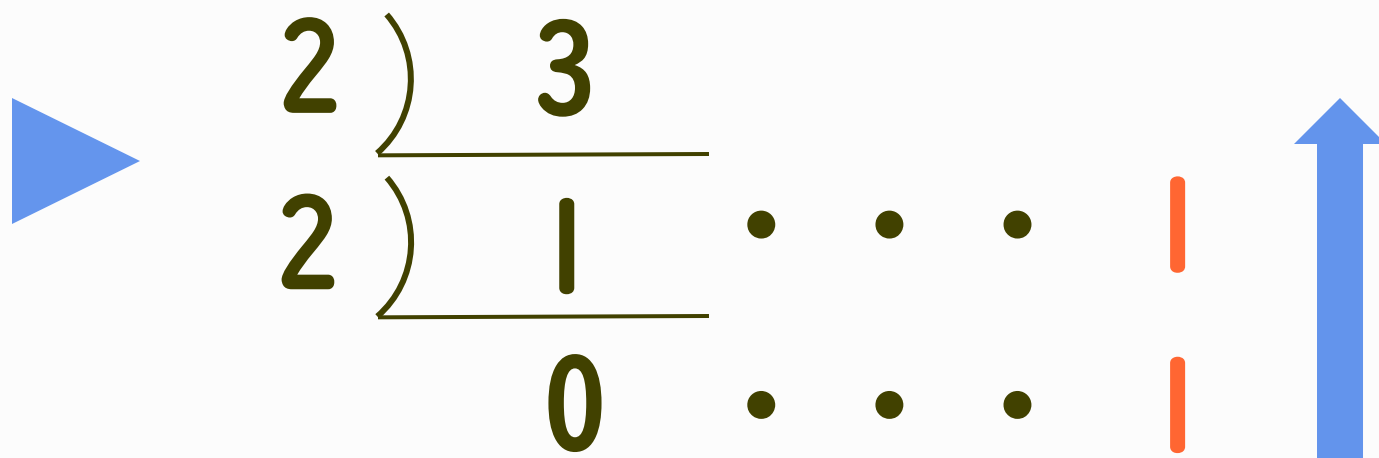


$$\begin{array}{r} 2 \overline{) 1} \\ 0 \end{array} \dots$$

●答えは1だが、3ビット表されるとあるので  
無理やり0を1の前に足して3ビットにする

答え ①001

●3の2進数表記は？

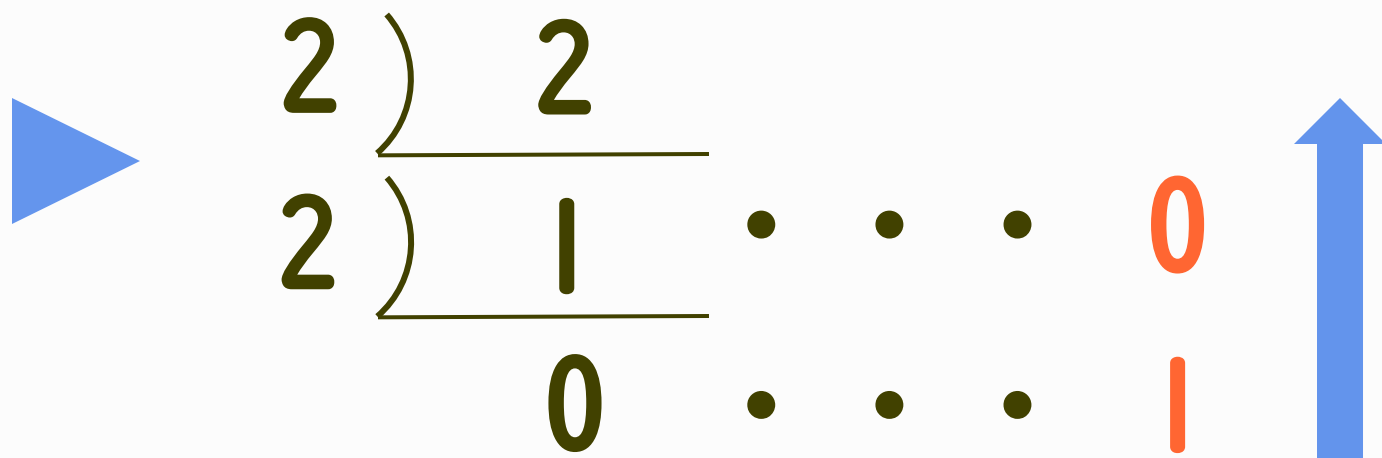


$$\begin{array}{r} 2 \overline{) 3} \\ 2 \overline{) 1} \cdot \cdot \cdot \\ 0 \cdot \cdot \cdot \end{array}$$

●力同様に無理やり0を1の前に足して3ビットにする

答え ③ 011

- 手順としてはまず2を3ビットの2進数にする


$$\begin{array}{r} 2 \overline{) 2} \\ 2 \overline{) 1} \end{array} \begin{array}{c} \cdot \\ \cdot \\ \cdot \end{array} \begin{array}{c} 0 \\ 1 \\ 0 \end{array}$$

- カ、キ同様に無理やり0を1の前に足して3ビットにする

答え 010

●次に010 (2) を-2にする方法を考える



2を-1にするには

① 0と1を反転

② 1を足す

答え 110

- 110は符号ビットを使ってーを表現している  
ここで問われているのは符号ビットを使わずに  
10進数に変換する

桁の重み (  $2^2$  ) (  $2^1$  ) (  $2^0$  )

× × ×

1 1 0



4 + 2 + 0

答え 6

- 4ビット目と3ビット目がオンである。  
コンピュータではオフを0、オンを1と表現する。
- 別の解き方として  
4ビット目と3ビット目が生きていて、それぞれの数字が8と4。  
合計すると12である。これを2進数になおす。

答え 1100



- まず1から16までの数字を思い浮かべてと指示している
- 実際にカードにあるのは1から15までの数字



- カードにならないとなる数字となると16が当てあまる

答え ②

- 今回のカードゲームでは4枚のカードを用意している。  
その上で1～16までの数字を当てる。  
一番大きい数字は $2^4=16$ と考える
- 同じ考えで $2^7$ で一番大きい数字を求めることができる

答え ⑤

- まず32ビットあるものを8ビットずつ区切る。



10101100

00010000

00001010

10110100



- 区切ったものを10進数に変換する。



172.

16.

10.

180

答え ③

$$\begin{array}{r} \phantom{+)} \phantom{1} \phantom{1} \phantom{0} \phantom{0} \phantom{1} \\ \phantom{+)} \phantom{1} \phantom{1} \phantom{0} \phantom{0} \phantom{1} \\ +) \phantom{1} \phantom{1} \phantom{0} \phantom{0} \phantom{1} \\ \hline 1 \phantom{0} 1 \phantom{1} 1 \phantom{1} 0 \end{array}$$

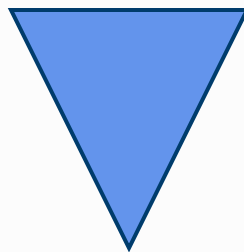
☆ポイント  
 $1 + 1 = 10$

答え ⑤

$$11001_{(2)} - \underline{10101}_{(2)}$$

手順①

右側の2進法の補数を求める

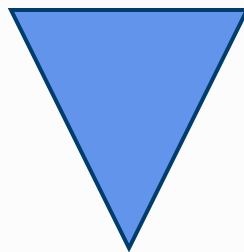


$$01011_{(2)}$$

$$11001_{(2)} - \underline{10101}_{(2)}$$

手順①

右側の2進法の補数を求める



$$01011_{(2)}$$

$$11001_{(2)} + 01011_{(2)}$$

$$= 100100_{(2)}$$

手順③

下位4ビットだけとる

$$= 00100_{(2)}$$

コ 補数とは・・・元の数を足したときに桁上がりする最小の数  
のことを指しています

- 10進法における4に対する10の補数は6、  
23に対する10の補数は77

答え ②

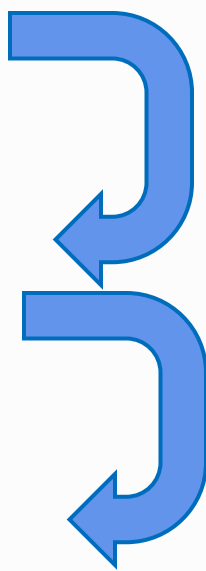


## ●2の補数の求め方は

0 0 0 1

1 1 1 0

1 1 1 1



手順①  
ビットを反転  
(1の補数)

手順②  
1を加算

答え ⑦

●10011100の補数の求め方は

10011100

01100011

01100100

手順①  
ビットを反転  
(1の補数)

手順②  
1を加算

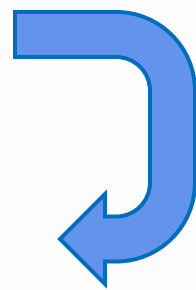
答え ④

●1011の補数の求め方は

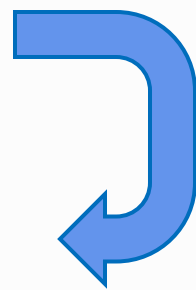
1011

0100

0101



手順①  
ビットを反転  
(1の補数)



手順②  
1を加算

答え ②

$$\begin{array}{r} \phantom{0}0101 \\ +) 1111 \\ \hline 10100 \end{array}$$

答え ⑥

The diagram illustrates the propagation of a carry in binary addition. It shows two rows of bits: the top row is 0 1 0 1 and the bottom row is 1 1 1 1. Above the top row, four blue curved arrows point from right to left, indicating the direction of carry propagation. Below the bottom row, a horizontal line separates it from the result row. The result row shows the sum: the first bit is a blue '1' with a blue diagonal line through it, and the remaining four bits are orange '0 1 0 0'.

## 答え ①